

ボローニャ大学への協定留学(交換留学) 月例報告書(4月分)

文化政策学部 国際文化学科 4年

【はじめに】

みなさんこんにちは！ボローニャは急激に暖かくなり、すでに初夏の気温です。街を歩く人たちは半袖やノースリーブに身を包み、サングラスをかけて歩いています。現在の気温は20度後半で、すでに真夏のような服装をしている人たちを見ると、これから迎える夏本番には一体何を着るのだろうと悩んでしまいます笑

留学生活も残り3か月となりました。イタリアの夏を思いきり楽しみたいと思います！

【最後の晩餐】



先月ぶりに、再びミラノを訪れました。その目的は、レオナルド・ダ・ヴィンチの最後の晩餐を鑑賞することでした。中学2年生の頃、教科書で読んだ『君

は「最後の晩餐」を知っているか』という評論をきっかけに、この作品に強く惹かれるようになりました。留学する際には絶対に見に行くと決めていたため、死ぬまでに叶えたい夢の一つが実現し、「イタリアに来て本当によかった」と心から感動しました。

私が訪れたのは4月14日で、チケットを予約できたのは3月31日でした。たまたま公式サイトを確認したところ空きが見つかったため、鑑賞を希望する場合は、こまめにチェックすることをおすすめします。チケット自体は高額ではなく、25歳以下であれば2€で購入することができました。公式サイト以外でもチケットを購入することは可能ですが、価格が何倍にもなるため注意が必要です。

当日は、鑑賞時間の30分前までにチケットオフィスへ向かい、チケットとパスポートを提示しました。その後、ペットボトルなどの荷物をロッカ

ーに預けます。15分前になると美術館の入口へ案内され、館内で再びチケットを提示し、セキュリティチェックを受けます。これが入館までの一連の流れでした。鑑賞時間までの間は廊下で待機します。完全入れ替え制で、鑑賞時間は15分のみです。

室内は薄暗く、落ち着いた雰囲気に含まれていました。フラッシュなしでの写真撮影は許可されていますが、ビデオ撮影は禁止されてい



ました。近づいてキリストの表情をじっくり観察し、少し離れて眺めると、遠近法によって生み出された絵の奥行きを強く感じることができました。また、13人それぞれの人物が非常に細かく描かれており、まるで映像の一瞬を切り取ったかのような繊細さを感じさせる作品でした。この感動を文章だけで表現するのは難しいため、ぜひ実際に訪れて体験してほしいです。



【ボローニャおすすめスポット】

ボローニャに来て8か月が経ちました。地図なしで歩けるほど、街散策をしています。今回はボローニャのおすすめのお店を紹介します。

○MUJI Bologna

マッジョーレ広場の近くに無印があります。スキンケア用品や筆記用具の取扱いが豊富です。日本円表示を見た後にユーロの値段表示を見ると、値

段の高さに絶望します。ですが、スキンケア用品は、肌に触れる物なので日本のメーカーのものを買うことができるのは安心です。地下1階には衣服も置いてあり、日本を感じられる場所です。

○HUMANA Vintage

ここは古着屋で、いつもマネキンのスタイリングが可愛くてついつい立ち寄ってしまいます。品ぞろえも豊富で掘り出し物がたくさんあり、自分好みの服を探すのが楽しいお店です。たまに50%オフになっていたり、10€セールになったりして服が欲しいと思ったらここに行きます。

○Cremeria Cavour

私調べで、ポローニャNO.1 ジェラート屋です。前はカッサータ味を食べました。足繫く通っていますが、たくさんの味があり飽きません。いつもたくさんの人で賑わっている、人気のお店です！



【これから】

5月末にはイタリア語授業のテストがあるので、それに向けてまずは勉強第一で生活していきたいと思います。留學生活の期間も残り3か月になりました。ポローニャでの生活も限られているため、息抜きにまだまだ散策も楽しめます！Arrivederci☆



広場で開催される市場の様子
ハンドメイドの作品
や植物がたくさん！！



←カフェで飲んだ抹茶ラテ
ちゃんと苦くて美味しかったです！

